工事規制開始・終了情報　携帯電話操作説明書

（工事業者向け）

平成１６年１２月

改訂履歴

ページ			内容
変　更	追　加	削　除	
	5		当日規制の取り止め操作について追加
6			規制を一時的に中断する場合のボタンの表示内容を“ 中止 ”から“ 一時中断 ”に変更
8			“ 取り止め ”、“ 一時中断 ”の説明を追加・変更
13			“ 取り止め ”、“ 一時中断 ”の画面遷移を追加・変更
14			“ 取り止め ”、“ 一時中断 ”の説明を追加・変更
16～17			“ 取り止め ”、“ 一時中断 ”の説明を追加・変更
22～23			当日規制の取り止め操作説明の変更
24			一時中断操作説明の変更
	32		当日に工事内容を変更して実施するときの対応方法を追加

＜＜　　目　　次　　＞＞

１．はじめに……1
　１．１．本書の目的……1
　１．２．利用についての注意点（携帯電話）……1
２．運用の概要……2
　２．１．携帯電話の利用イメージ……2
　２．２．携帯電話の利用機能……2
　２．３．運用スケジュール……4
　２．４．携帯電話の操作イメージ……5
３．用語説明……7
４．操作の手順……10
　４．１．工事規制を実施するまでの運用……10
　４．２．工事規制時の運用……13
　４．３．規制通知の入力……14
　４．４．規制通知の操作手順……18
　　４．４．１．工事規制を「開始」する時の手順……18
　　４．４．２．工事規制を「終了」する時の手順……20
　　４．４．３．当日に規制を実施しない時の手順……22
　　４．４．４．工事規制を「一時中断」する時の手順……24
　　４．４．５．工事規制を「再開」する時の手順……26
　　４．４．６．工事規制を「延長」する時の手順……28
５．規制通知ができないときの対応……31
　５．１．通知メールが届かないときは……31
　５．２．携帯電話のエリア外で規制通知ができないときは……31
　５．３．通知入力 URL が不明で規制通知ができないときは……31
　５．４．規制通知が送信エラーのときは……31
６．当日に工事内容を変更して実施するときの対応……32
７．補足説明……33
付　録……34
　メールアドレス（携帯電話）の設定……34

１．はじめに

１.１．本書の目的

本書は、携帯電話を利用して工事規制の通知を行う操作に必要な手順と内容を記載しています。
メールとインターネット機能を利用して、携帯電話の簡単なボタン操作で容易に扱えます。
操作方法を正しい理解いただくために本書を有効にご活用ください。

１.２．利用についての注意点（携帯電話）

携帯電話の利用に伴い、以下の点にご注意ください。

（１）利用する携帯電話に正しいメールアドレスを設定してください。
工事予定情報シートに記入したメールアドレスと完全に一致することが必要です。
また、携帯電話の利用者とメールアドレスを一致させてください。

（２） 本システムは携帯電話の電波を利用しているため、携帯電話のサービスエリア内で電波が届く状態で利用してください。また、携帯電話のサービスエリア内でも、何らかの理由で電波が届かないところでは利用できません。

（３） 電波利用の性質上、電波の状態は常に変動します。携帯電話に表示されるアンテナマークを目安にして良好の状態で利用してください。

（４） 回線の混雑や集中等の状況で、応答に幾分時間がかかることがあります。

（５） 携帯電話の基本操作は、ご利用なさる携帯電話の取扱説明書をご覧のうえ正しく操作してください。

（６） メールの受信等、携帯電話の所有者に利用料が発生する場合があります。

●車の運転中は･･･
路交通法により携帯電話、PHS 等の走行中の使用は禁止されています。
安全な場所に停車してから使用しましょう。

２．運用の概要

２.１．携帯電話の利用イメージ

携帯電話の利用場面と操作手順について、以下に概要イメージを示します。

（１）通知メールの受信

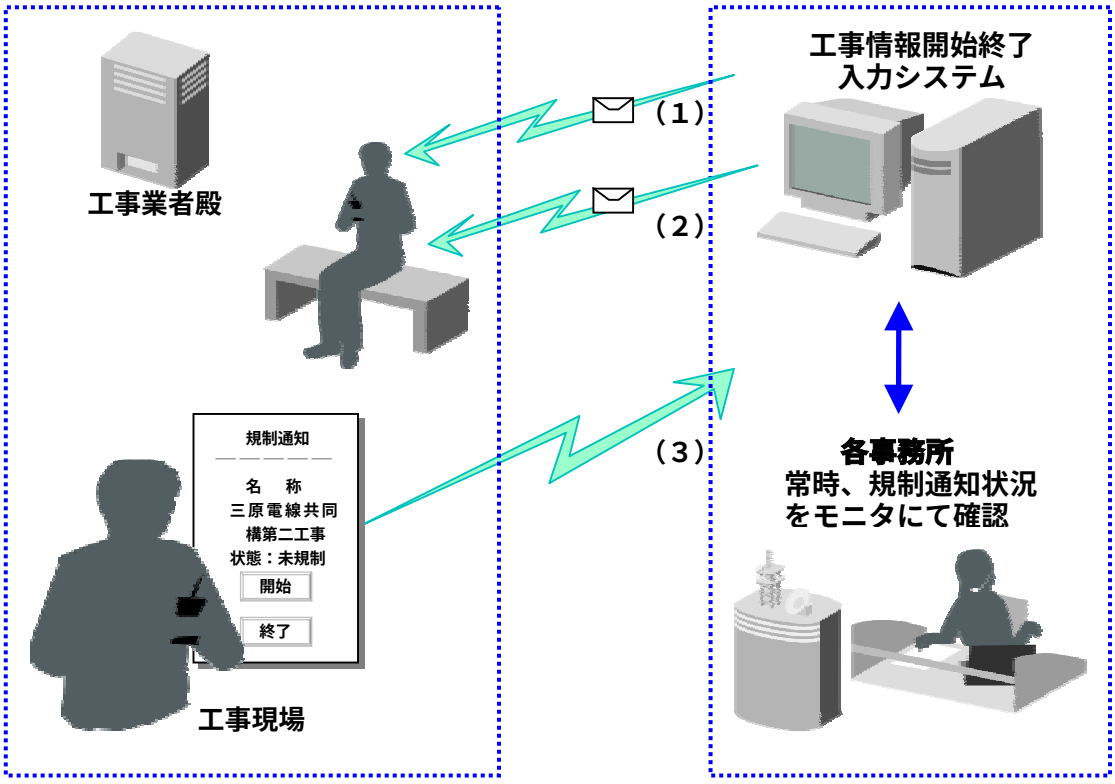
工事開始の前に、システムから工事業者の携帯電話へ自動的に工事内容と通知入力URLがメールされます。

（２）アラートメール受信

規制予定の開始と終了時刻の３０分前に、システムから工事業者の携帯電話へ自動的に規制通知の送信時刻が近づいている案内がメールされます。

（３）規制通知を送信

現場の工事業者は、受信した通知メールの通知入力 URL にアクセスして工事規制の開始・終了のタイミングに合わせて規制通知を送信してください。



２.２．携帯電話の利用機能

本システムは、携帯電話を利用した簡単な操作で工事規制の状況をリアルタイムに通知することができます。

携帯電話の以下の機能を利用しています。

（１）メール機能【携帯電話で受信します】

システムから、通知メールとアラートメールが送信されます。

１）通知メール ・・・・・・・ 工事内容、規制入力 URL を受信します。

工事開始の前に、システムから自動的に工事内容と通知入力URLが自動にメールされます。（送信時刻は下記参照）

通知メールの受信時刻 （システムの送信時刻）

昼間工事（工事時間が6：00～18：00）

・工事前日の13：00～15：00にメールアドレスに送信します。

夜間工事（工事時間が18：00～翌6：00）

・工事当日の9：00～11：00にメールアドレスに送信します。

２）アラートメール ・・・ 規制通知の送信要求がされます

予定された開始時刻と終了時刻の３０分前に、システムから工事業者の携帯電話へ、規制通知の送信時刻が近づいている案内がメールされます。また、予定された規制開始時刻と終了時刻の１０分後までに規制通知が送信されない場合も、システムから携帯電話にアラートメール（催促）が送信されます。

（２）インターネット機能【携帯電話から送信します】

携帯電話で受信した通知入力 URL から規制通知を送信します。

１）規制通知 ・・・・・・・・・・画面で規制変更を選択して送信します。

現場の工事業者が、受信した通知メールの通知入力 URL にアクセスして工事規制の開始・終了のタイミングに合わせて規制通知を送信する。

◎携帯電話の利用イメージ

通知メール

工事規制で申請したメールアドレス（工事規制毎）に通知メールが送信されます。

<本文>
2004年3月27日規制の占用電話線付け替え工事（一般国道 16 号線 15.70KP～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号 5300127）について規制開始終了情報入力 URL を通知致します。

通知入力 URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=530012720031107&pass=14730980

規制通知

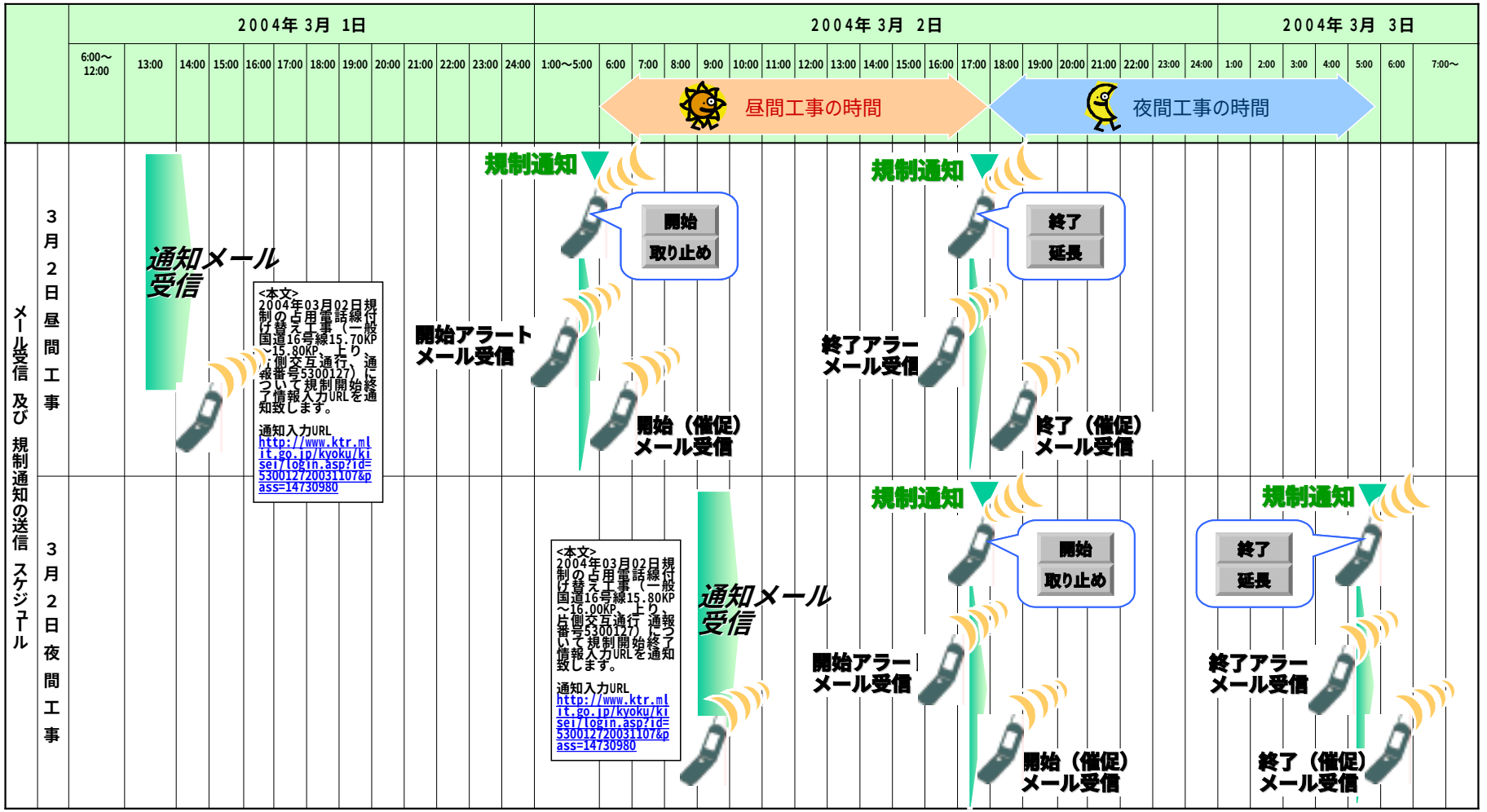
通知メールに表示された通知入力URLを実行すると、規制通知の画面が表示されます。

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:未規制
開始
取り止め

２．３．運用スケジュール

以下は、２００４年３月２日に工事規制を実施するケースを想定した携帯電話の運用スケジュールのイメージです。

「通知メール」と「アラートメール」はシステムから自動的にメール送信します。携帯電話からは「規制通知」を送信してください。



２．４．携帯電話の操作イメージ

<table>
<tr><th colspan="2">操作項目</th><th>処理時間帯</th><th>携帯電話の操作イメージ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">通知メールの受信</td><td>昼間の工事</td><td>工事実施の前日
13:00～15:00</td><td rowspan="2">通知メールの受信

2004年3月27日規制の占用電話線付け替え工事（一般16号線15.70K～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号5300127）について規制開始終了情報入力URLを通知致します。

通知入力URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=5300127200311 07&pass=14730980</td></tr>
<tr><td>夜間の工事</td><td>工事実施の当日
9:00～11:00</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">当日の工事規制開始・終了操作</td><td>当日規制の予定開始時刻前</td><td>取り止めの入力

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:未規制
開始
取り止め</td></tr>
<tr><td>規制開始・終了予定時刻の約30分前</td><td>事前依頼のアラートメール受信

2004年3月27日規制の占用電話線付け替え工事（一般16号線15.70K～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号5300127）の規制開始時刻が近づいております。

開始次第通知処理を行ってください。
なお、本メールと通知処理が行き違いの場合はご了承ください。
通知入力URL
http://ktr.mlit.go.jp/realtime/login.asp?id=483530000120031224&pass=14731223</td></tr>
<tr><td>規制の開始時・または終了時</td><td>規制開始・終了の入力

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:未規制
開始
取り止め

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:規制中
終了
延長
一時中断</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>操作項目</th><th>処理時間帯</th><th>携帯電話の操作イメージ</th></tr>
<tr><td rowspan="3">当日の工事規制開始・終了操作</td><td>規制状態を一時的に中断、再開する時</td><td>規制開始後、規制を一時的に中断する場合は、「一時中断」を選択。再開時は「再開する」を選択。一時中断中でもそのまま「終了」が可能。

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:規制中
終了
延長
一時中断
規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:中断中
再開する
終了</td></tr>
<tr><td>規制開始・終了予定時刻を約 10 分経過しても規制通知の送信ない時</td><td>アラートメールの受信
（規制通知の催促）

2004 年 3 月 27 日規制の占用電話線付け替え工事（一般 16 号線 15.70K～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号 5300127）についての規制開始通知を受けておりません。

至急通知処理を行ってください。
なお、本メールと通知処理が行き違いの場合はご了承ください。
通知入力 URL
http://ktr.mlit.go.jp/realtime/login.asp?id=483530000120031224&pass=14731223</td></tr>
<tr><td>規制終了予定時の延長を入力

規制通知
名称
三原電線共同溝
第２工事
状態:規制中
終了
延長
一時中断
規制の延長
工事名
三原電線共同溝
第２工事
終了予定時刻
21 ▼ : 00 ▼
次へ</td></tr>
<tr><td>規制終了予定時刻を延長させた時
（終了予定時刻を入力）</td></tr>
</table>

３．用語説明

区分	用　語	説　　明	備　　考
通知 メール	通知メール	携帯電話で受信する工事の予定を事前に知らせるメールです。 メールタイトル（件名）は「規制情報通知メール」で受信されます。 メールの本文構成は、＜本文＞と 通知入力 URL です。	通知メールは、工事予定情報入力シートに記入したメールアドレスに送付されます。
	＜本文＞	通知メールの内容で、実施する工事の内容です。 ⇒工事年月日、工事名称、路線、規制、キロポスト、方向、通報番号を表示します。	＜本文＞は、工事予定情報入力シートに記入した工事内容、規制内容が送付されます。
	通報番号	通知メールの内容で、工事規制ごとに一義に振られる番号です。	携帯電話のサービスエリア外等で電波の通信状態が悪く、規制通知の入力ができない場合などで事務所へ電話連絡する際は、通報番号を伝えてください。 通報番号のみで、工事規制が特定できます。
	通知入力 URL	通知メールに表示された、規制通知の入力用アドレスを示しています。 表示例）http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login ～	通知入力ＵＲＬのアドレスを実行すると規制通知画面が表示されます。 通知入力ＵＲＬは、規制ごとに別々のアドレスです。使いまわしや、通知メールと異なる規制通知を送信するとエラーになります。

区分	用　語	説　　明	備　　考
アラートメール	アラートメール	システムが自動送信する規制通知の送信を案内するメールです。 以下の４つがあり、それぞれ送信時刻が異なります。 ・開始アラート 工事の開始予定時刻の約３０分前に送信します。 ・終了アラート 工事の終了予定時刻の約３０分前に送信します。 ・開始アラート（催促） 工事の開始予定時刻の約１０分後に送信します。 ・終了アラート（催促） 工事の終了予定時刻の約１０分後に送信します。	規制の予定開始時刻までに規制通知で“開始”または“取り止め”の送信を行った際には、開始アラート（催促）は送信されません。 規制の予定終了時刻までに規制通知で“終了”または“延長”の送信をした場合は、終了アラート（催促）は送信されません。
規制入力画面	状態 （画面内容）	規制通知 画面で表示されます。 規制の「状態」は以下の６つがあります。 ・未規制：工事規制を開始する前の状態。 ・規制中：規制通知を“開始”・“再開”にした時の状態。 ・一時中断：規制通知を“一時中断”にした時の状態。 ・終　了：規制通知を“終了”にした後の状態。 ・延長中：規制通知を“延長”にした時の状態。 ・取り止め：規制通知を“取り止め”にした時の状態	それぞれの「状態」によって選択できる規制変更は異なります。 規制変更は以下の６つが選択できます。 ・“開始”：規制を開始します。 ・“終了”：規制を終了します。 ・“一時中断”：規制を一時的に規制中断（解除）にします。 ・“再開する”：“一時中断”による一時的な中断を、再開して「規制中」にします。 ・“延長”：規制の予定終了時刻を延長します。 ・“取り止め”：予定していた規制を取り止めにします。
	入力確認 （画面）	規制通知 画面で規制変更のボタンを選択した後、内容を確認して送信する画面です。 画面上の送信ボタンを選択することで送信される。	正常に送信できると通知完了が表示されます。 エラーがあった場合、通知エラーが表示されます。

区分	用　語	説　　明	備　　考
	規制の延長 （画面）	工事規制の終了時刻の延長を通知するとき、入力する画面です。 監督職員への連絡確認と、終了予定時刻の入力の２画面があります。 先頭画面 ・監督職員に連絡していますか？　　はい　いいえ 次画面 ・終了予定時刻の入力　　終了予定時刻　21：00	工事規制を予定終了時刻より延長する場合、予め監督職員の許可を得てから送信してください。 終了予定時刻は、１０分単位に設定できます。
	通知完了 （画面）	入力確認 画面で送信ボタンを実行した後、システムが正常に受付けた場合、表示する画面です。	
	通知エラー （画面）	入力確認 画面で送信ボタンを実行した後、システムが正常に受付けらなかった場合、表示する画面です。	再度、規制通知の送信が必要です。 しばらく時間をおいてから送信してください。 電波状態の良い場所で送信してください。
その他	工事予定情報入力シート	あらかじめ出張所に提出した工事及び規制の予定情報の記入シート（所定のエクセルシートにて作成） 通知メールを受信する携帯電話のメールアドレスを記入します	３２ページの「メールアドレス（携帯電話）の設定」をご参照ください。

４．操作の手順

携帯電話での操作は、以下の２つの手順があります。

◆通知メール・アラートメールの受信
◆規制通知の入力と送信

４.１．工事規制を実施するまでの運用

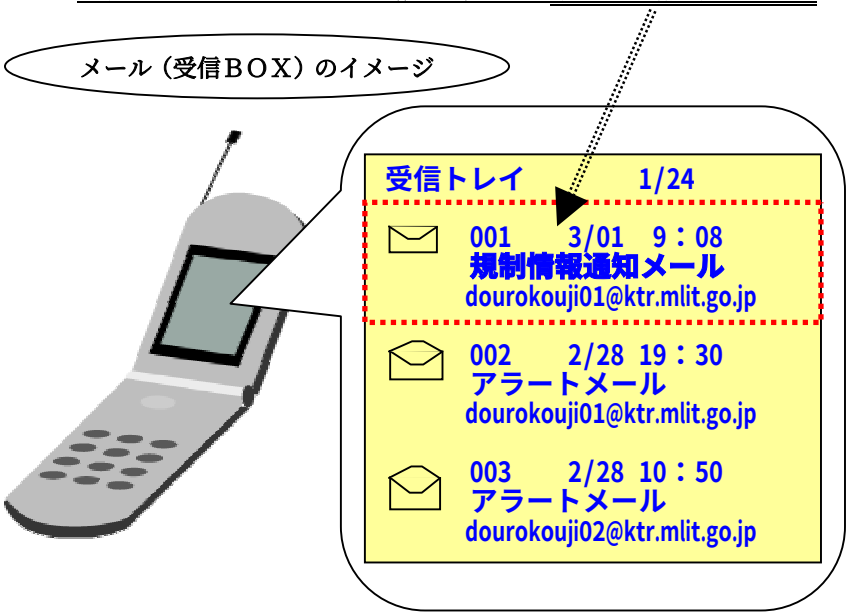
以下の２種類のメールを受信します。

◆通知メール　　（工事予定と規制通知の入力アドレスの連絡）
◆アラートメール（工事開始前に規制通知の入力要求）

（１） 通知メールの受信

システムから携帯電話のメールアドレスに自動的に送信されます。
通知メールは決められた時刻に一斉送信します。（以下の☞ 参照）

通知メールのタイトル（題名）：　規制情報通知メール



☞ **説　明　：　通知メールの送信時刻**

・昼間工事（工事時間が６：００～１８：００が対象）は、
　工事前日の１３：００～１５：００にメールを送信します。
・夜間工事（工事時間が１８：００～６：００が対象）は、
　工事当日の９：００～１１：００にメールを送信します。

（２）通知メールの内容

携帯電話が通知メールを受信します。
通知メールの内容は、以下の２つで構成されます。

- ＜本文＞　　・・・・・・・ 工事の内容
- 規制通知 URL　・・・・・・・ 規制入力のアドレス

通知入力 URL は、毎日、工事、規制ごとに異なる内容を送信します。

- **＜本文＞**
  （今回の工事・規制内容）
  表示の通報番号にて行い問合せを行います
- **通知入力 URL**
  （今回の工事に対応した規制通知の入力画面のアドレス）
  通知入力 URL を実行すると、規制通知　画面を表示します。

通知メールのイメージ

＜本文＞
2004 年 3 月 07 日規制の占用電話線付け替え工事（一般国道 16 号線 15.70KP～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号 5300127）について規制開始終了情報入力 URL を通知致します。

通知入力 URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=5300127200311 07&pass=14730980

（３） アラートメールの受信

規制の開始予定時刻の前に開始アラートメール（以下：開始アラート）を受信します。
アラートメールは４つあり、システムからの送信時間が異なります。

◆開始アラート
◆終了アラート
◆開始アラート（催促）
◆終了アラート（催促）

① 開始アラート
　工事の開始予定時刻の約３０分前に送信します。
② 終了アラート
　工事の終了予定時刻の約３０分前に送信します。

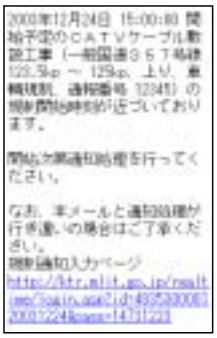
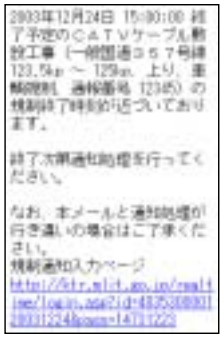
③　開始アラート（催促）

携帯電話から必要な規制通知が送信されない場合、工事の開始予定時刻の約１０分後に送信します。

④　終了アラート（催促）

携帯電話から必要な規制通知が送信されない場合、工事の終了予定時刻の約１０分後に送信します。

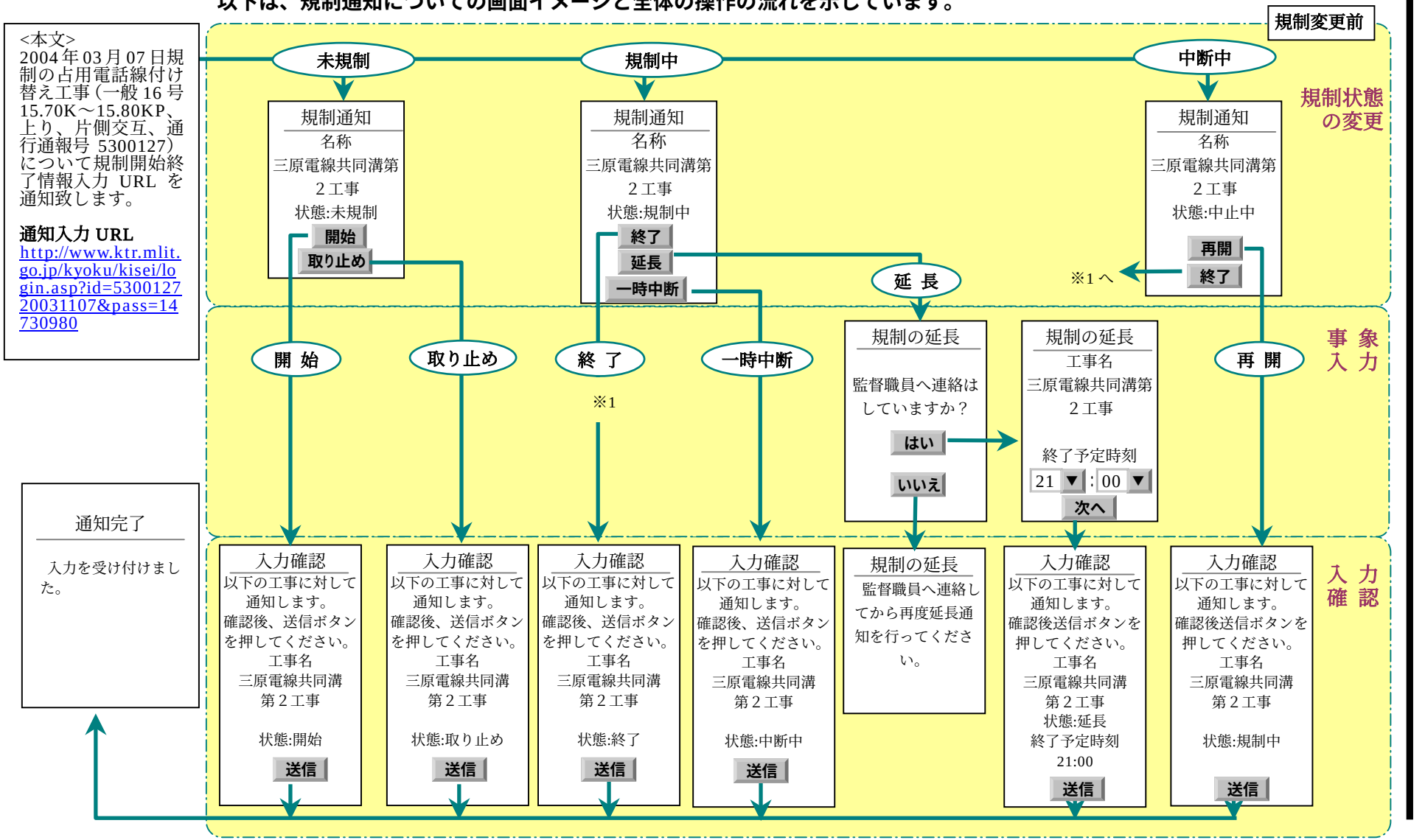
■アラートメールの画面イメージ

	開始アラート	終了アラート	開始アラート（催促）	開始アラート（催促）
画面イメージ				
説明	工事の開始予定時刻の約３０分前に規制通知の送信依頼を通知します。	工事の終了予定時刻の約３０分前に規制通知の送信依頼を通知します。	工事の開始予定時刻の約１０分後に規制通知の送信を催促します。	工事の終了予定時刻の約１０分後に規制通知の送信を催促します。

本書に記載している携帯電話の画面は、イメージで示しています。
ご利用になる携帯電話の通信業社及び、携帯電話のメーカー、機種、利用設定により、本書の操作手順や画面イメージと異なる場合があります。

４．２．工事規制時の運用

工事当日は携帯電話から工事規制を入力します。事前に受信した通知入力 URL から規制通知 画面を表示します。
以下は、規制通知についての画面イメージと全体の操作の流れを示しています。



４．３．規制通知の入力

規制通知の入力は通知メールの“通知入力 URL”から行います。

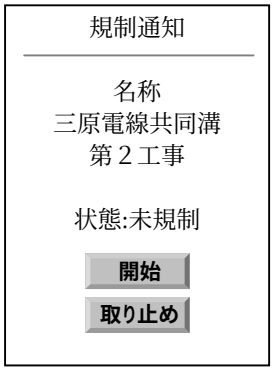
（１） 通知メールの 通知入力 URL を実行して規制変更をします。

<本文>
2004 年 03 月 07 日規制の占用電話線付け替え工事（一般国道 16 15.70KP～15.80KP、上り、片側交互通行、通報報番 5300127）について規制開始終了情報入力 URL を通知致します。

通知入力 URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=530012720031107&pass=14730980

（２）通知メールの 通知入力 URL を実行すると、規制通知 の画面 が表示されます。
表示内容は以下の２つです。

規制通知のイメージ



・**名称**
（工事の名称を示します）
通知メールの内容と同様です。

・**状態**
（変更前の規制状態を示します）
規制変更前の状態です。

名称、状態を確認して、表示されたボタンにて規制変更をします。
以下の選択ができますが、規制状態に応じてボタン表示は異なります。

規制変更の選択：開 始　取り止め　終 了　一時中断　再開する　延 長

通知入力 URL は、他の規制通知メールで使いまわしはできません。
毎日、工事規制ごとに通知入力 URL は別の内容です。
該当する正しい規制通知 URL を利用しないとエラーとなります。

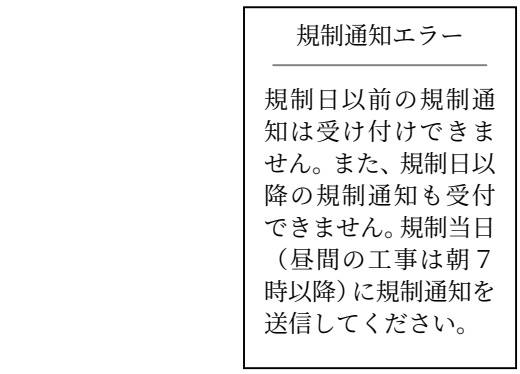
規制通知の送信に関する制約条件について

規制通知は、規制日の当日だけ規制の開始、終了等ができます。
規制通知の送信には制約条件があります。
以下の制約条件に該当する場合、規制通知エラーが発生します。

◆制約条件

- 規制日の当日以前に規制通知をしようとした場合
- 規制日を過ぎてから規制通知をしようとした場合

規制通知エラーのイメージ



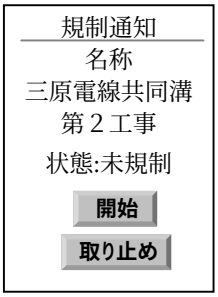
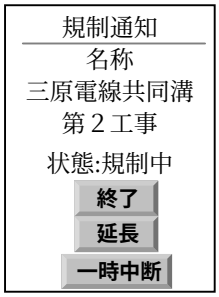
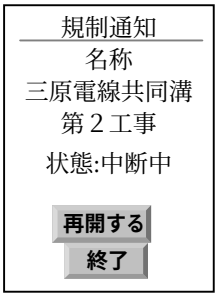
規制通知エラーの表示タイミングは、通知メールの
通知入力 URL を実行した時点で表示されます。

・昼間工事の場合、規制日の当日（朝７時以降）まで受け付けできません。
システムでは規制日前日の午後、通知メールを送信しますが、規制日当日まで規制通知は受け付けできません。
規制日当日になってから、またはアラートメールを利用して規制通知を送信してください。
規制当日、規制通知できない場合は事務所の担当者までご連絡ください。

- 規制日以降、通知入力 URL を実行した場合、規制通知は受け付けできません。誤って規制日と異なる通知メールから規制通知を実行した場合、規制通知エラーが発生します。
通知メールの＜本文＞文頭にある規制日を確認して、規制日当日の通知メールから規制通知をしてください。

（３）規制状態と規制変更の対応

■規制変更のイメージ

規制状態	未規制	規制中／延長中	中断中
規制変更	開始／取り止め	終了／延長／ 一時中断	再開する／終了
画　面 イメージ			
説　明	規制開始前 （未規制） 開 始 または 取り止め が選択できます。	規制中 終 了 または 延 長 または 一時中断 が選択できます。 （延長は事前に 監督職員への 連絡が必要です）	中断中 （規制後に一時的 な中断を実施） 再開する または 終 了 が選択できます。 （悪天候等の都合 で工事を一時的 に中断し規制 を解除した状態 が該当します）

（４）規制通知 画面の規制変更と状態の関係

◆開　始

工事を開始するときに通知する操作です。

工事の開始前に規制通知の画面で 開始 ボタンを選択します。

このとき、規制の状態は 未規制 を表示しています。

◆終　了

工事を終了するときに通知する操作です。

工事の終了時、規制通知の画面で 終了 ボタンを選択します。

このとき、規制の 状態 は規制中を表示しています。

◆取り止め

規制の予定開始時刻の以前に、規制を本日の規制を取り止める（予定していた規制を行わない）とき通知する操作です。

規制通知 の画面で 取り止め ボタンを選択します。

このとき、規制の 状態 は 未規制 を表示しています。

◆一時中断

規制を一時的に中断するときに通知する操作です。

規制通知 の画面で 一時中断 ボタンを選択します。

◆再　開

規制を一時中断した後、再開するときに通知する操作です。

規制通知 の画面で 再開する ボタンを選択します。

このとき、規制の 状態 は 中断中 を表示しています。

◆延　長

規制終了時刻を延長するときに通知する操作です。

規制通知 の画面で 延長 ボタンを選択します。

次画面で 終了予定時刻 の 時 と 分 を選択します。

このとき、規制の 状態 は 規制中　を表示しています。

規制通知で 延長 を行う場合、事前に監督職員へ連絡が必要です。

■規制通知の“状態”と規制変更の対応表

規制変更 / 状態（規制通知表示）	規制通知の選択項目（携帯電話でボタン選択）					
	開 始	取り止め	延 長	終 了	一時中断	再開する
未規制	○	○	×	×	×	×
規制中	×	×	○	○	○	×
中断中	×	×	×	○	×	○
規制終了	×	×	×	×	×	×
延長中	×	×	○	○	○	×

４．４．規制通知の操作手順

４.４.１. 工事規制を「開始」する時の手順

規制通知画面から“開始”の操作を行います。
「未規制」の状態を「開始」に変更します。

① 携帯電話で受信した通知メールを表示します。

通知メール

<本文>
2004 年 03 月 07 日規制の占用電話線付け替え工事（一般国道 16 号線 15.70KP～15.80KP、上り、片側交互通行､通報番号 5300127）について規制開始終了情報入力 URL を通知致します。

通知入力 URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=530012720031107&pass=14730980

メールに記載された
通知入力 URL
を実行します。

※アラートメールの‘規制通知入力ページ’からも規制通知を表示できます。
《１２ページ：■アラートメールの画面イメージ参照》

② 画面に表示された“通知入力 URL”を実行すると 次に規制通知 画面が表示されます。

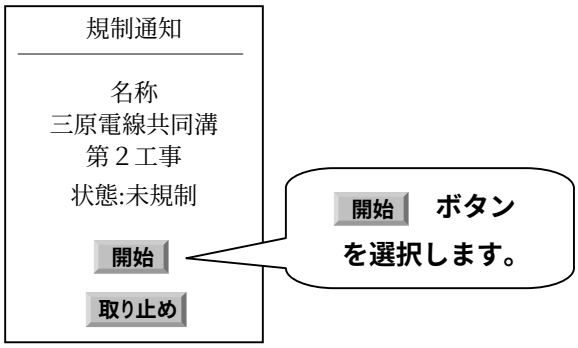
説 明 ： 通知メールの ＜本文＞ の内容

工事年月日、工事名、(路線、キロポスト起点～終点、方向、事象、通報番号)

※上記の内容は、あらかじめ出張所に提出した、工事予定情報シートに記入した内容と同様です。(33 ページ:工事予定情報シートを参照)

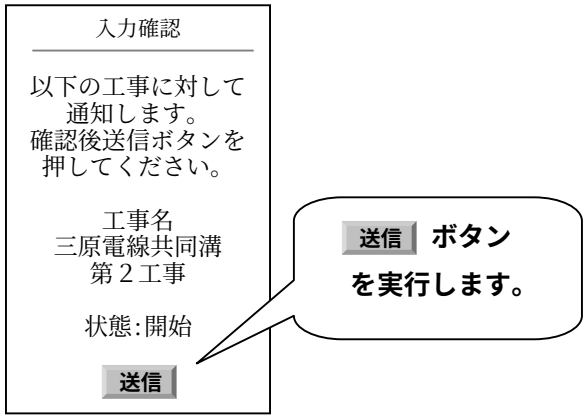
③　表示された 規制通知 の名称、状態を確認して 開始 を選択します。

規制通知



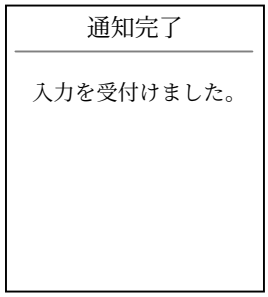
④　入力確認 の画面を表示します。
工事名、状態を確認して 送信 ボタンを実行します。

入力確認

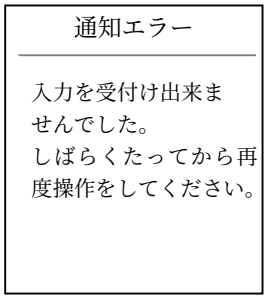


⑤　規制通知の送信結果が表示されます。
通知完了　：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー

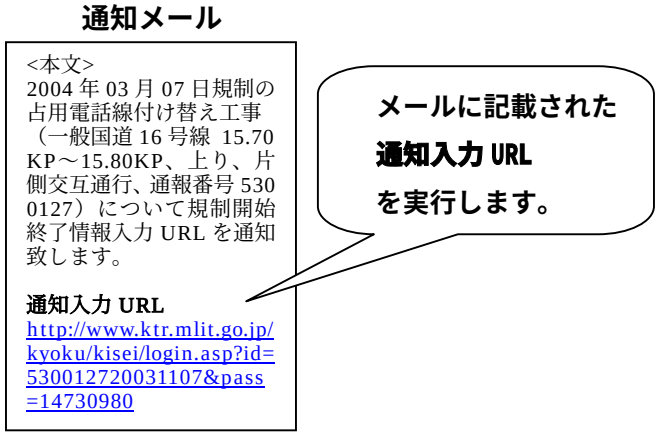


⑥　通知エラーの場合は、もう一度、入力確認を送信してください。
通知エラーが続く場合は、事務所の担当者にご連絡ください。

4.4.2. 工事規制を「終了」する時の手順

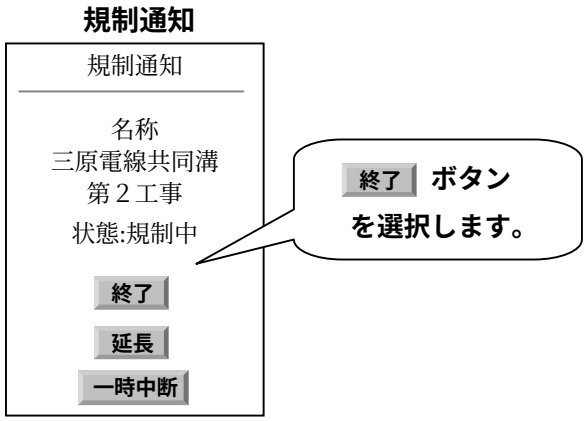
規制通知画面から“終了”の操作を行います。
「規制中」の状態を「規制終了」に変更します。

① 携帯電話にて、該当する規制の通知メールを表示します。
② メールに表示された“通知入力 URL”アドレスを選択して、規制通知を表示します。



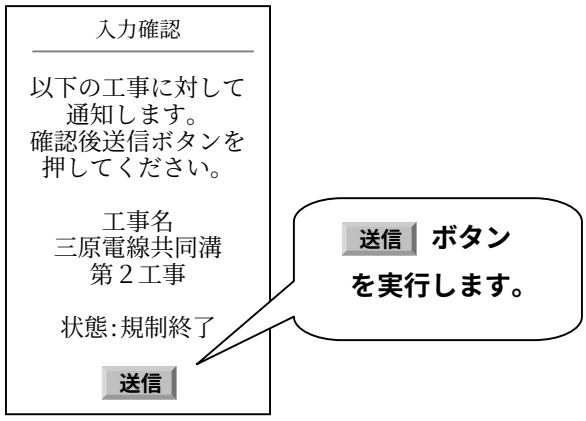
※アラートメールの“規制通知入力ページ”からも規制通知を表示できます。
《１２ページ：■アラートメールの画面イメージ参照》

③ 表示された 規制通知 の名称、状態（現在）を確認して 終了 を選択します。



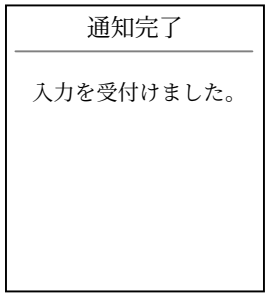
④　入力確認にて工事名、変更する状態を確認します。
誤りがなければ、 送信 ボタンを実行します。

入力確認

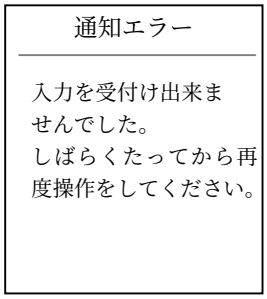


⑤規制通知の送信結果が表示されます。
通知完了　：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー



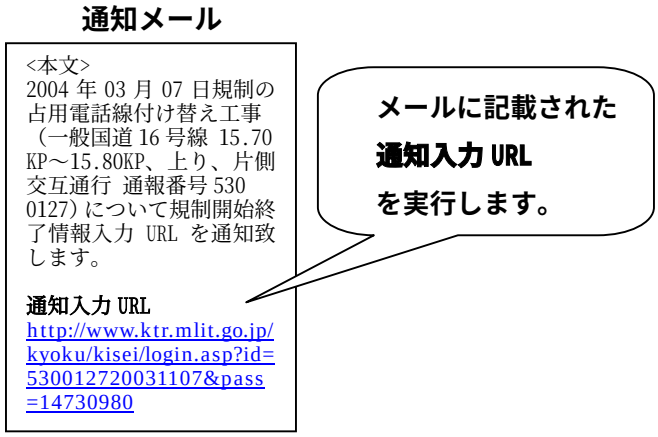
⑥通知エラーの場合は、もう一度、入力確認にて送信してください。
通知エラーが続く場合は、事務所の担当者にご連絡ください。

4.4.3. 当日に規制を実施しない時の手順

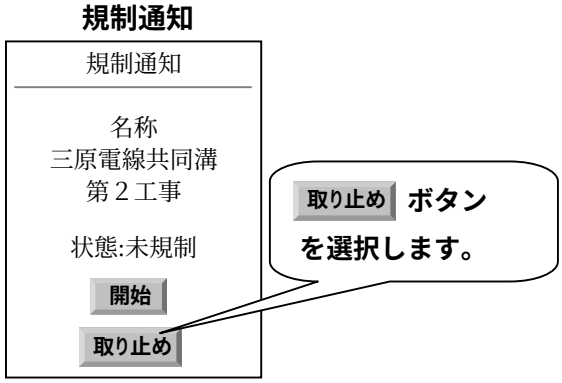
規制通知画面から“取り止め”の操作を行います。
「未規制」の状態を“取り止め”して「終了」の状態に変更します。

① 携帯電話にて、該当する規制の通知メールを表示します。

② メールに表示された“通知入力 URL”のアドレスを選択して、規制通知を表示します。

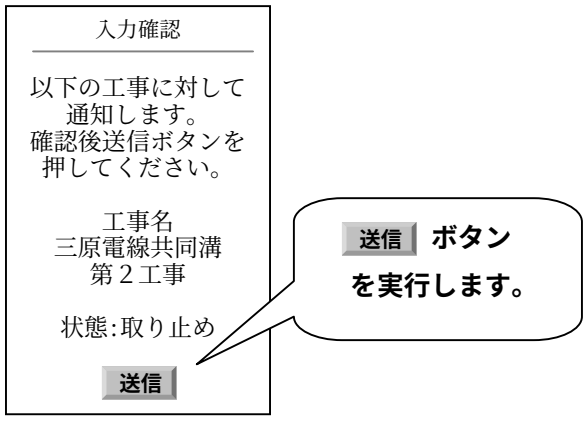


③ 表示された 規制通知 の名称、状態（現在）を確認して 取り止め を選択します。



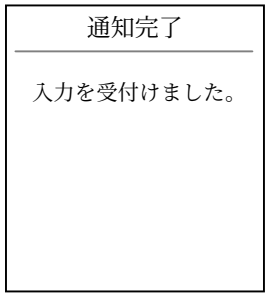
④　入力確認にて工事名、変更する状態を確認します。
誤りがなければ、 送信 ボタンを選択します。

入力確認

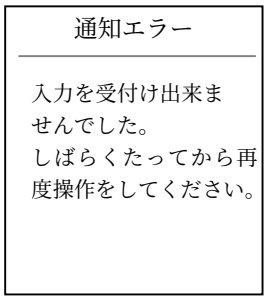


⑤　規制通知の送信結果が表示されます。
通知完了　：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー



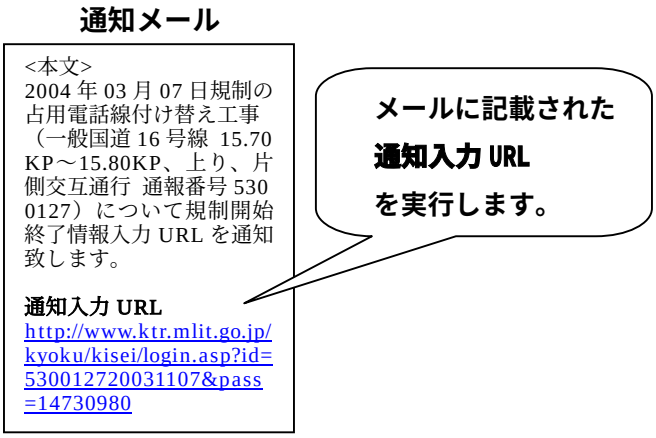
⑥　通知エラーの場合は、もう一度、入力確認にて送信してください。
通知エラーが続く場合は、事務所に担当者にご連絡ください。

取り止め を通知した後、再度規制開始処理を行うことは出来ません。

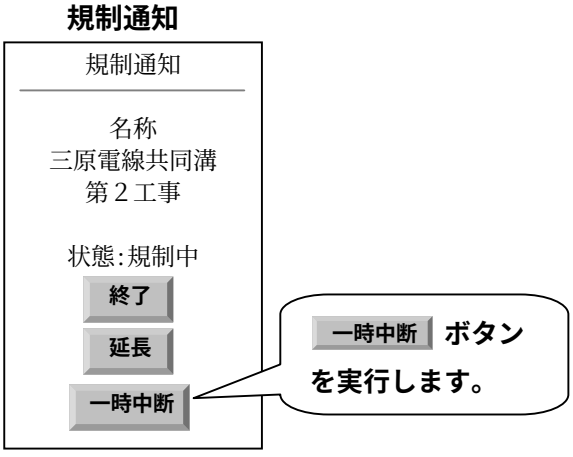
4.4.4. 工事規制を「一時中断」する時の手順

規制通知画面から“一時中断”の操作を行います。
「規制中」の状態を“一時中断”して「中断中」の状態に変更します。

① 携帯電話にて、該当する規制の通知メールを表示します。
（アラートメールの規制通知入力ページでも同様の操作ができます）

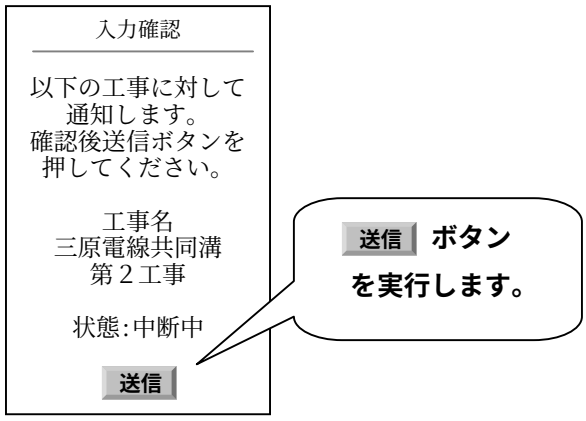


② 表示された規制通知で 一時中断 を選択します。



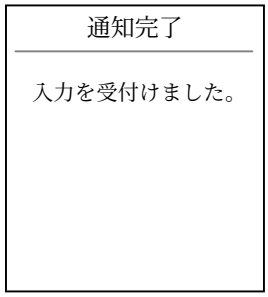
③　**入力確認にて工事名、変更する状態を確認します。**
誤りがなければ、 送信 ボタンを選択します。

入力確認

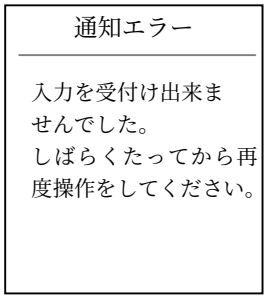


④　**規制通知の送信結果が表示されます。**
通知完了　：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー

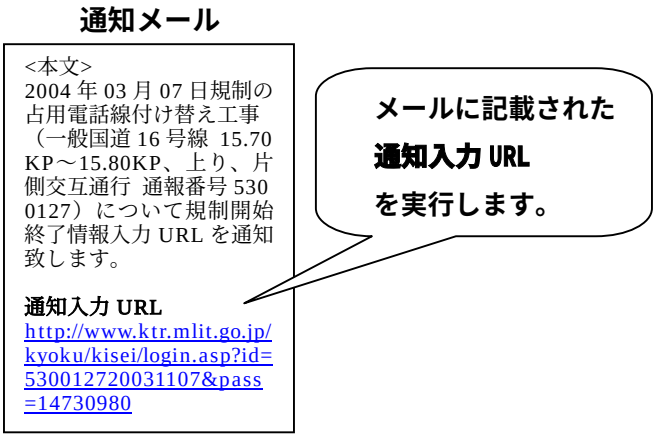


⑤　**通知エラーの場合は、もう一度、入力確認にて送信してください。**
通知エラーが続く場合は、事務所の担当者にご連絡ください。

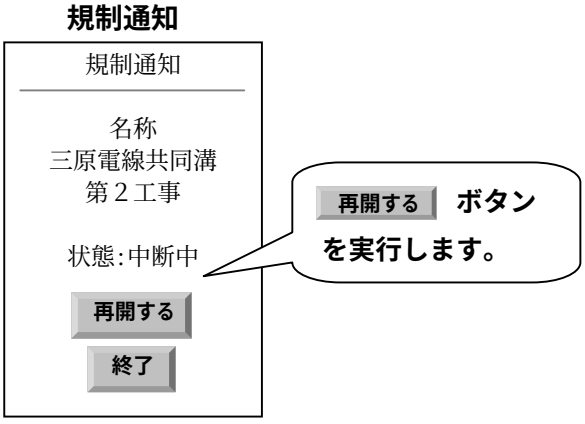
4.4.5. 工事規制を「再開」する時の手順

規制通知画面から“再開”の操作を行います。
「中断中」の状態で“再開”して「規制中」の状態に変更します。

① 携帯電話にて、該当する規制の通知メールを表示します。
（アラートメールの規制通知入力ページでも同様の操作ができます）

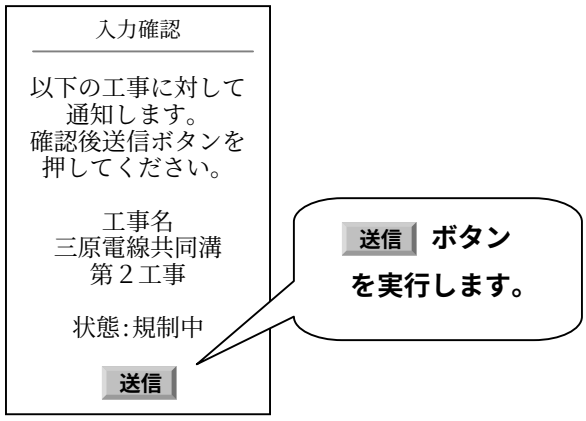


② 表示された規制通知で 再開する を選択します。



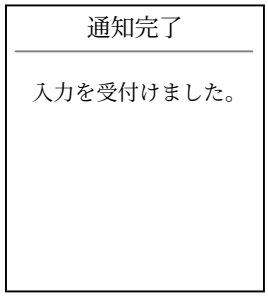
③ **入力確認にて工事名、変更する状態を確認します。**
誤りがなければ、 送信 ボタンを選択します。

入力確認

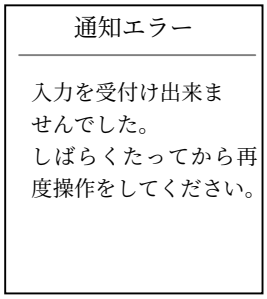


④ **規制通知の送信結果が表示されます。**
通知完了 ：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー



⑤ **通知エラーの場合は、もう一度、入力確認にて送信してください。**
通知エラーが続く場合は、事務所の担当者にご連絡ください。

4.4.6. 工事規制を「延長」する時の手順

規制通知画面から“延長”の操作を行います。
「規制中」の状態を“延長”して「延長」に変更します。

① 携帯電話にて、該当する規制の通知メールを表示します。
メールに表示された“通知入力 URL”を選択して、規制通知を表示します。

通知メール

<本文>
2004 年 03 月 07 日規制の占用電話線付け替え工事（一般国道 16 号線 15.70KP～15.80KP、上り、片側交互通行、通報番号 5300127）について規制開始終了情報入力 URL を通知致します。

通知入力 URL
http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kisei/login.asp?id=5300127200311 07&pass=14730980

メールに記載された **通知入力 URL** を実行します。

② 表示された 規制通知 の名称、状態（現在）を確認して 延長 を選択します。

規制通知

規制通知

名称
三原電線共同溝
第２工事

状態:規制中

終了
延長
一時中断

延長 ボタンを選択します。

通知入力 URL は、他の通知メールで使いまわしはできません。
毎日、工事規制ごとに通知入力 URL はまったく別の内容です。
該当する正しい規制通知 URL を利用しないとエラーとなります。

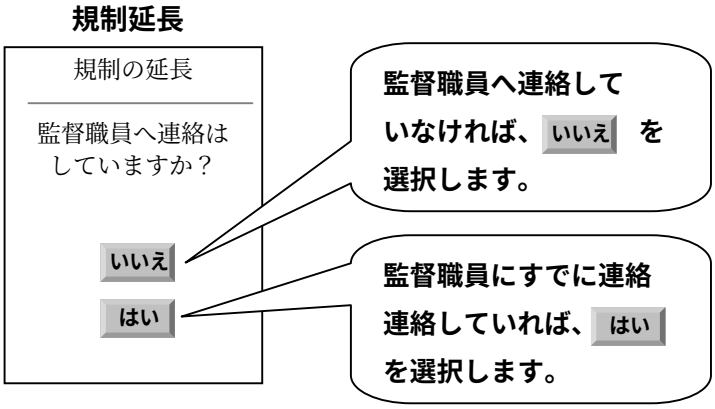
③ 規制の終了時刻の延長を監督職員に連絡しているか確認するメッセージを表示します。

すでに監督職員に連絡していれば、 **はい** を選択します。

⇒次画面が表示されます。（終了予定時刻の入力）

監督職員に連絡していなければ、 **いいえ** を選択します。

⇒監督職員に連絡してから、再度、規制延長の操作をしてください。



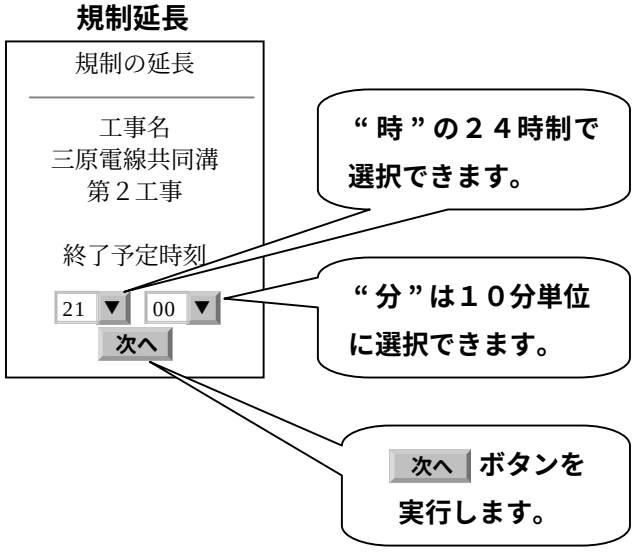
規制通知で 延長 をする場合、予め監督職員へ連絡が必要です。

④ 表示された工事名を確認します。

延長後の終了予定時刻を「終了予定時刻」で入力します。

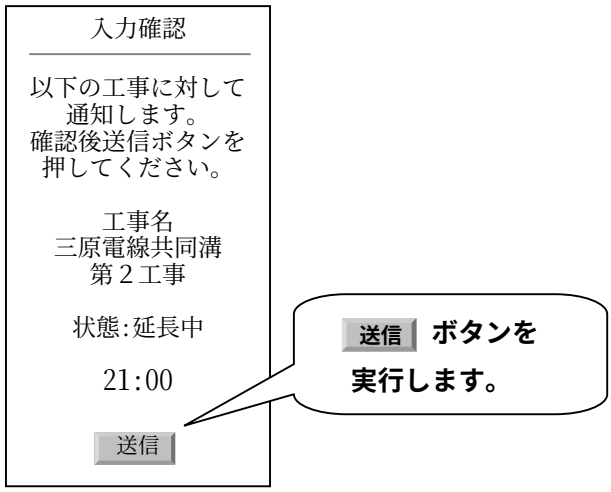
終了予定時刻は“ 時 ”と“ 分 ”をそれぞれのプルダウン表示から選択します。

終了予定時刻に誤りがなければ **次へ** を実行します。



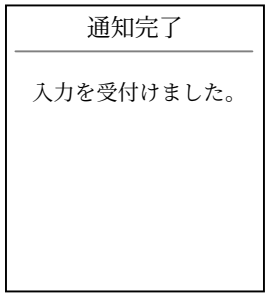
⑤ **表示された工事名、選択した終了予定時刻を確認します。**
誤りがなければ、 送信 ボタンを選択します。

入力確認

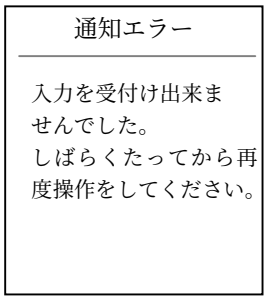


⑥ **規制通知の送信結果が表示されます。**
通知完了　：システムが正常に規制通知を受付けました。
通知エラー：受付できませんでした。（受付処理の失敗）

通知完了



通知エラー



⑦ **通知エラーの場合は、もう一度、入力確認にて送信してください。**
通知エラーが続く場合は、事務所の担当者にご連絡ください。

５．規制通知ができないときの対応

以下のような事情で携帯電話から規制通知ができない場合は、公衆電話等で事務所の担当者に工事規制の開始・終了等の連絡を行ってください。

５.１．通知メールが届かないときは

システム側の問題により通知メールが届かないため携帯電話による情報入力できない場合は、事務所の担当者に公衆電話等で、工事規制の開始・終了等の連絡を行ってください。
尚、規制の予定終了時刻までに通知メールが届いた際、規制終了時には携帯電話から、規制通知で終了を行ってください。

５.２．携帯電話のエリア外で規制通知ができないときは

携帯電話のサービスエリア外等で電波の通信状態が悪く、規制通知の入力ができない場合は、事務所の担当者に公衆電話等で工事規制の開始・終了等の連絡を行ってください。
その際、工事規制の**「通報番号」**がわかれば伝えてください。
通報番号は、通知メール、アラートメールに表示されます。

５.３．通知入力 URL が不明で規制通知ができないときは

通知メールを削除して通知入力 URL が不明になったとき、アラートメールの“規制通知入力ページ”から、通知メールと同様の規制通知の入力が行えます。
どうしても規制通知の送信ができない場合は、事務所の担当者に公衆電話等で工事規制の開始・終了等の連絡を行ってください。
その際、工事規制の**「通報番号」**がわかれば伝えてください。

５.４．規制通知が送信エラーのときは

しばらく時間をおいてから、もういちど規制通知を送信してください。
どうしても規制通知が“通知完了”にならない場合は、事務所の担当者に連絡してください。
その際**「通報番号」**を伝えてください。
通報番号は、通知メール、アラートメールに表示されます。

６．当日に工事内容を変更して実施するときの対応

当日にやむおえず工事内容を変更して規制を実施する場合には以下の手順で対応を行って下さい。

６．１　当日のみ工事内容を変更する場合の運用方法

（１）電話による連絡

１）変更内容の連絡

電話で事務所に変更する規制場所・内容を連絡して下さい。

２）規制開始・終了の連絡

変更した工事の規制開始・終了は電話で連絡して下さい。

（３）携帯電話による規制通知操作の取扱い

工事携帯電話に予め通知（メール）されている当該工事の規制通知操作については、“取り止め”を通知して下さい。＊

＊予定（申請）していた内容を変更して工事を実施するため、携帯電話に予め通知（メール）されている工事については工事を実施していないことにする必要があります（“取り止め”の通知）。

なお、当面、昼間工事については、前日に変更する内容が決まっていても、当日に上記の対応で連絡を行って下さい。

６．２　当日以降も連続して工事内容を変更する場合の運用方法

（１）工事予定情報エクセルシートの再提出

変更した内容の工事予定情報のエクセルシートを作成し、速やかに所轄の出張所に電子メールで再提出して下さい。

（２）電話による連絡と携帯電話による規制通知操作の取扱い

変更（再提出した工事予定情報のエクセルシート）した内容の通知メールが携帯電話に届くまでの間は、上記と同じ運用を行って下さい。

６．３　規制開始・終了時刻を変更する場合の運用方法

当日、規制開始・終了の時刻をやむおえず遅らす場合には、必ず事前に事務所へ電話で変更時間を連絡して下さい。

携帯電話による規制通知操作は変更した時刻に行って下さい。

７．補足説明

① 通知メールは、所管の出張所へ提出済の工事予定情報入力シート（Excel）に記入されたメールアドレスに送信されます。

② 工事予定情報入力シートでは、規制ごとに最大２件のメールアドレスの指定ができます。（メールアドレス１、メールアドレス２）
システムではこのアドレスに各メールを送信します。（通知メール 等）

③ メールアドレス２は、予備用としてのメールアドレスで、昼間・夜間工事を連続して工事する際に現場責任者が交代する場合等に利用してください。

④ アドレスに誤りがあった場合、携帯電話で通知メール、アラートメールは受信できません。

⑤ メールアドレス１ または メールアドレス２のいずれでも、規制入力 URL、規制通知の操作が可能です。

⑥ 携帯電話のメール受信は、通信業者等の事情で遅れることがあります。

⑦ システムの処理負荷等の関係で、規制通知の応答に若干、時間が掛かる場合があります。

付　録

メールアドレス（携帯電話）の設定

システムは、工事予定情報入力シート　規制情報入力書式（規制情報入力シート）の情報でメールアドレスを作成しています。
このシートの「メールアドレス１」 及び「メールアドレス２」に、規制ごとに自動的にメールを送信します。